

■社員の健康への取り組み

企業理念の実現は、社員一人ひとりが健康で活かに満ち、成長し続けることが不可欠だと考え、健康維持と増進に資する取り組みを行っています。様々な働きかけを行うことにより、社員が自ら健康管理を行い、健康意識を高く維持できることを目指しています。

◎メンタルヘルス対策

従業員の心理的な負担の程度を把握し、セルフケアや職場環境の改善につなげ、従業員のメンタルヘルス不調の未然防止を図ることを目的に、全従業員を対象にしたストレスチェックを年1回実施しています。ストレスチェックの結果が高ストレスに該当した社員に対しては、看護師や保健師の個別カウンセリングを行い、メンタルヘルス電話相談窓口の設置やメンタルヘルスに関するセミナーの開催、外部コンテンツの活用など、きめ細やかな体制で従業員のメンタルヘルスケアに努めています。また、プレゼンティーイズムについては、社員の状況調査を毎年行い、その結果を健康施策に反映しています。

項目	2023年	2022年
ストレスチェック受検率	93.4%	91.0%
プレゼンティーイズム (回答者数/回答率/Wfun * 問題なし(13点以下)の割合) * Work Functioning Impairment Scale	142名 75.5% 57.7%	184名 85.6% 56.5%
アブセンティーイズム (対象者数/社員1名あたりの傷病休暇・欠勤日数割合)	142名 0%	143名 0%
高ストレス者率	5.3%	5.7%
傷病による休職者率	0.0%	0.0%
月平均所定外労働時間	4時間	4時間
年次有給休暇取得率(目標:2027年までに80%)	74.0%	61.7%

◎社員の健康維持・増進への取り組み

生活習慣病予防のため、運動習慣、飲酒、喫煙などの課題を抱えている社員に対して医療職より積極的にはたらきかけを行い、生活習慣の改善を目指します。また、大塚製薬健康保険組合と連携し、禁煙事業、歯科健診の受診促進等様々な健康施策を実施しています。

項目	2023年	2022年
健康診断受診率	97.7%	98.8%
特定保健指導実施	93.3%	100%
適正体重維持者率	74.8%	75.0%
喫煙率	8.1%	9.0%
運動習慣者比率	39.7%	35.0%
睡眠により十分な休養が取れている人の割合	69.6%	75.0%
飲酒習慣者率	20.4%	15.0%
精密検査受診率	68.8%	66.7%

◎女性特有の健康課題への支援等性差に応じた健康支援

ライフステージごとの女性特有の健康課題への理解・浸透を図るために、2022 年度より健康セミナーを実施しています。同年より、婦人科産業医の相談窓口を設置し、従業員はもちろん家族の相談についても受け付けています。また、女性がん検診(子宮頸がん・乳がん検診)については、費用補助(一部無料)を設け、受診率向上に努めています。そのほか、子宮頸がんウイルスチェックを、希望する 30 歳未満の全女性被保険者に費用負担なしで実施しており、子宮頸がんの早期発見・早期治療につなげています。

⇒その他、大塚グループの取り組みはこちらをご覧ください。

●健康経営 <https://www.otsuka.com/jp/sustainability/society/people/health.html>

●労働安全衛生 <https://www.otsuka.com/jp/sustainability/society/people/occupational.html>